

医療システム：その他患者ラベル各種使用例

(宛名ラベル、検体ラベル、診察券バーコードラベル)

お客様のご要望：

パソコンデータを有効活用したい。パソコンにつながるラベルライターはないか？

ピータッチとb-PACの組み合わせで病院内のデータベースから色々なラベルが印刷できます。



このシステムの利点

b-PACなら今まで蓄積したデータベースから直接ラベルに印刷できます。データが更新されてもそのまま使えます。ピータッチなら、お手ごろな価格でセットアップやプログラミングも簡単です。

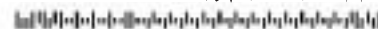
Case1:事務所で



b-PACを使えばMicrosoft®Excel®の住所録から宛名ラベルも簡単に印刷できる。しかもカスタムバーコードも！

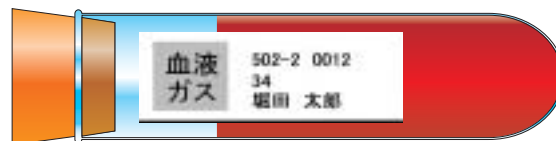
〒467-0851名古屋市瑞穂区塩入町11-2

ブラザー健康保険組合 御中



Case2:ナースセンターで

b-PACを使い、入院患者のデータベースから明日の検査分の検体ラベルを印刷。



Case3:受付で

b-PACを使い、新規患者のデータベース登録と同時に診察券に貼るバーコードラベルを印刷。

